

校長室だより



真岡東中 校長室だより

No. 126

2019/11/29/Fri

期末テスト最終日 駅伝フェスまであと7日

新島襄、同志社英学校を創立 1875年

第1回帝国議会が開かれる 1890年

「第九交響曲」、日本で初演奏 1924年

第1回世界女子柔道選手権開催 1980年

チーム東…生徒・家庭・教職員へ向けての校長通信

高め合い、磨き合い、感動し合い、「愛」いっぱいの真岡東中に！

真岡東中学校HPでもご覧いただくことができます

2学期「期末テスト」が終わって…

来週から1年締めくくりの12月=師走 学習や行事、部活動を振り返り、感謝の気持ちを！

期末テスト … 今週は「期末テスト」一色の1週間でした。2学期後半の学習内容をしっかり復習できたでしょうか？以前に書いたように、ある教科の点数がもし40点だったら、60点分の×があるわけです。その60点分をこれから復習して、いつ再テストがあっても100点満点が取れるようにしておくこと！これが本当の復習であり、「テストが終わった！」と言えることなのです。



集中力を高めて…

12月=師走 … 12月まであと2日。世間では1年の締めくくりとあって十大ニュースなどが報道される時期にもなります。学校では2学期末にあたり、まとめと振り返りをする時期になります。日常の学習についてはもちろん、行事や部活動についても振り返って、成果と課題を確認してみてください。私自身から見ると、それぞれに大きな成果をあげたと実感するだけでなく、君たち自身、各々が確かな成長をしたと感じています。同時に、いくつかの課題が見えてきたものもあるはずです。それらを明らかにして、さらに伸ばすためにどうするか考えてみてください。

感謝の気持ちを … 君たちの成長の背景には多くの人たちのサポートもあったはずです。この2学期を振り返ると、感謝すべき人たちが周囲にたくさんいることにも気付くと思うのです。この感謝の気持ちを忘れずにいてほしいと切に願います。

「道徳教育研修会」…本校で授業を公開！



11/22(金)は芳賀地区の「道徳教育研修会」が本校を会場に開かれ、会場校として、藤田英樹教諭(1-1)・安藤和子教諭(2-1)・國府田大輔教諭(3-2)の3名の先生が道徳の授業を公開しました。芳賀地区小中学校の100名以上の先生方が集まり、熱心に授業を参観していました。本校では、今まで積み重ねてきた研究の成果を見ていただく場にもなりました。



参観された先生方は、生徒たちの考えや話し合いの内容とともに、生徒と先生の良い関係に感心していました。講演をされた大学教授も称賛してくださいました。

3年生は今～進路決定へ向けて着々と準備～

中学3年生といえば「これから受験で大変ですね」などと声を掛けられる時期です。本校でも三者面談が終わり、これから始まる私立高校等の受験へ向けて準備が進められています。受験等の進路・入試に関わる書類事務は煩雑を極め、かつ慎重に進めなければならないので、先生方にもかなりの緊張と負担がかかります。「3年生は、今どのような状況か？」というところは、1・2年生も知っておいてほしいところです。

君の話し方は大丈夫？～面接指導の経験から～①

… 先日、面接指導計画が3学年から出されました。入試では学科試験だけでなく、面接試験を課す高校もあるのです。

毎年、面接指導をして感じることは「面接練習を通して日常会話や敬語について見直してほしい」ということです。それは、基本の会話を身に付けていくことも社会勉強の一つだと思うからです。

面接で話す時に、難しいのが「敬語」ではないでしょうか。これは、私たち大人でさえ使い方を間違えてしまうことがあるのですから、難しく考えすぎない方がよいでしょう。できる限り自然に話すようにすれば気持ちも伝わります。もちろん、正しい敬語が使えることにこしたことはありません。そこで、面接時についてうっかり使ってしまう「まちがえ敬語」の例をあげてみました。まずは、これに気を付けて話すのが、合格への第一歩です！



- 1 『うちのお父さんが、毎日ジョギングをしていて、ぼくも……』：自分の家族には「さん」付けをしないのが常識。この場合は、
『父が毎日ジョギングをしていて、ぼくも……』 が正解。
- 2 『部活動のときに先生が、がんばれと励ましてくれたので……』：先生など、目上の人の行動には敬語を使う。この場合は、
『励ましてくださったので……』 が正解。
- 3 『……と校長先生が申されました』：申すは「言う」の謙譲語（へりくだる時に使う）。校長先生に対しては、「言う」の尊敬語を使い、
『……と校長先生がおっしゃいました』 というのが正解。

次号では、日常会話の中で注意点について取り上げます。

校長講話(11/26)…見えない心・土・礎を築こう！…①

今回の講話のテーマは上記のとおりですが、ある高校の部活動での実践例も紹介しました。そして、人は土台・基礎となる心が大切であると話しました。まずは、講話後の振り返りシートの内容について復習してみましょう。できましたか？

- (1) **すべての目標は、目的に向かってクリアすべきもの。**たとえば、合唱コンクールでの目標は金賞かもしれないが、それは目的に向かってクリアしようとするもの。
- (2) やらされる受験勉強、やらされる部活動→**外発的動機付け**→嫌い・つまらない…
やる受験勉強、やる部活動 →**内発的動機付け**→好き・楽しい・面白い…
- (3) ある弱小チームが掲げた目標は「全国優勝」。しかし、**目的は心を鍛えること！**
→そこで、チームの3本柱は①挨拶 ②返事 ③後片付け とした。
- (4) 心が整うと荷物も整う！**心を整えることで集中力がアップした！**
- (5) **心は誰にも見えないけれど、心づかいは見える。**
思いは誰にも見えないけれど、思いやりは見える。